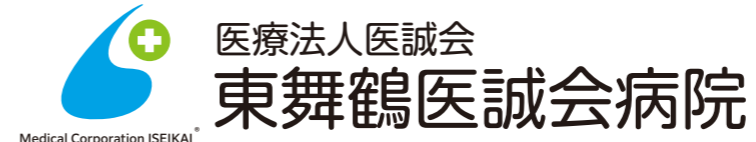


周辺 Map



入院のご案内

Higashimaizuru Iseikai Hospital



Access

- JR東舞鶴駅下車
京都交通バス 大波下下車
徒歩10分
- タクシー利用
東舞鶴駅から約15分
- 車でのご来院
 - ・ 国道27号大門松島から府道21号へ
進んで下さい。
府道21号を道なり約3キロ。
三叉路(釣具店目印)に案内看板
(左折)がありますので案内に従っ
ておいで下さい。
 - ・ 舞鶴若狭自動車道 舞鶴東I.Cより
約15分

駐車場完備

詳しくは

東舞鶴医誠会病院 アクセス

検索



Higashimaizuru Iseikai Hospital

〒625-0007 京都府舞鶴市字大波下小字前田765-16
TEL. 0773-62-3606(代) FAX. 0773-63-8107

URL : <http://www.higashimaizuruhp.or.jp/> Mail : info@higashimaizuruhp.or.jp

医療法人医誠会の経営理念

豊かな健康文化の創造と安全で良質なヘルスケアサービスの提供

東舞鶴医誠会病院の使命

人間性の尊重と思いやりの心で接する精神医療、
生活の質を重視した高齢者医療を実現

行動基準

四者満足の実現を目指す

1. 患者中心の良質な医療の提供（患者満足）
2. 働き方改革の実現（職員満足）
3. 病院経営の健全化（病院満足）
4. 医療資源の効率的・効果的活用（社会満足）

患者さんの権利

1. 良質・安全で思いやりある医療を受ける権利
2. 診断、治療、予後などに関して十分な情報を得る権利
3. 受診内容・方針について、自らの意思を表明し、決定する権利
4. 診療内容に関する個人情報やプライバシーが守られる権利
5. 診療に関するセカンドオピニオンを求める権利
6. 病院規則や請求書内容などに関する説明を受ける権利、など

患者さんの責務

当院では、受診者の安全を守り、効果的診療を効率的に提供するために、受診者（「付き添い」を含む）の方々に、下記事項の遵守をお願いしております。これに違反する行為があった場合には、診療をお断りしたり、退院を要請する場合があります。

1. 他の患者さんや病院職員にセクシュアルハラスメントや暴力行為を行わないこと
2. 大声、暴言、暴力行為などにより、他の患者さんに迷惑を及ぼしたり、病院運営や職員業務を妨げないこと
3. 解決し難い要求を繰り返すなど、病院業務を妨げないこと
4. 医療設備等を故意に破損したり、病院内に危険物を持ち込まないこと
5. 正当な理由がある場合を除き、次に掲げる事項に従うこと

*診療に関する院内規則・入院規則の遵守

*病院職員（医師、看護師等）が行う診療行為・療養指導などへの理解・協力

*診療費、入院費など経費の支払い、など

ご入院の皆様へ

ご入院される方に入院生活について十分ご理解いただき、
安心して入院していただくためのご案内です。
わからない事がありましたら、ご遠慮なくおたずねください。

安全・安心な医療を受けていただくために

1. 健康に関する情報について P.3
2. 「ネームバンド」装着と氏名確認のお願い P.3
3. お薬、注射、点滴、検査などの説明について P.3
4. 感染対策 P.3
5. ご意見箱の設置 P.3
6. 回避不可能な不慮の出来事について・チェックシート P.3,4

入院の手続き

1. 入院の手続きについて（手続きに必要なもの） P.5

入院生活のご案内

1. 入院に必要な準備品 P.6
2. 入院規則 P.7
3. 食事について P.8
4. 面会について P.8
5. 面会・電話の取次ぎについて（個人情報保護） P.8
6. 付き添いについて P.9
7. 院内設備 P.9
8. 院内マップ P.10
9. 管理区域の立ち入り P.11
10. 非常時の対応について P.11
11. 迷惑行為・職員への暴言・暴力・不法行為・ハラスメントについて P.11
12. 入院中の他病院受診（歯科を除く） P.11
13. より良い医療を受けていただくために P.11

会計について

1. お支払いについて P.12

退院手続き

1. 退院手続きについて P.13
2. 医療・介護・保健・福祉などの相談について P.13
3. 「東舞鶴医誠会病院」の役割について P.13

在宅医療・介護のご案内

1. 在宅復帰へのサポートについて P.14
介護老人保健施設エスペラル東舞鶴

その他

1. 医療従事者の過重労働の軽減について P.15
2. 病状・検査などの説明について（9:00～17:00） P.15
3. 土日・祝日・平日夜間など診療時間外の対応について P.15
4. 各病棟のご紹介 P.15
5. 患者側責任者（キーパーソン）について P.16

1. 健康に関する情報について(アレルギー・病歴・服薬・病状の変化)

- ・今までにかかった病気やアレルギー歴、服用しているお薬などの情報をお知らせください。
- ・お薬手帳を確認いたします。ご用意ください。

2. 「ネームバンド」装着と氏名確認のお願い

- ・入院治療中は、お名前と ID 番号を確認するために「ネームバンド」の装着をお願いしております。点滴時や検査などその都度「ネームバンド」とお名前の照合をいたします。ご協力のほど宜しくお願いいたします。



3. お薬、注射、点滴、検査などの説明について

- ・お薬の名称、用量(いつ、何錠のむ)、お薬の作用を知っておきましょう。お薬で体調や症状に変化があれば、直ちに看護師にお伝えください。何かわからない、間違っていると思われたらすぐお知らせください。
- ・注射、点滴、検査などでご不明な点がある場合は、遠慮なく看護師にお尋ねください。

4. 感染対策 新型コロナウイルス感染防止のため、院内ではマスクを着用してください

- ・咳、くしゃみ、鼻水など呼吸器症状のある時は、マスクを着用してください。
- ・感染防止のために手洗いの徹底をお願いいたします。流水での手洗いや病室の出入り際には備え付けのアルコール手指消毒を使用して手の衛生を保ってください。
- ・細菌の温床となりますので、生花の持ち込みはお止めください。

5. ご意見箱の設置

- ・ご意見箱を 1 階ロビーに設置しています。当院についてお気づきの点がございましたら、ご意見をご遠慮なくお聞かせください。可能な限り今後の病院運営に反映いたします。

6. 回避不可能な不慮の出来事について (誤嚥・転倒転落・合併症など)

- ・食べ物などの誤嚥とそれによる肺炎、歩行中の転倒やベッドからの転落による頭部外傷、骨折、深部静脈血栓塞栓症などは日常生活でも起きる頻度が高い不慮の出来事で、入院中であっても完全に無くすることができません。当院では、これらの予防と対応に全力を尽くしていますが、入院中の体力が落ちていく時期では重症化しやすく、命に関わる事態となることがあります。

あなたが転ぶ危険度をチェックしてみましょう

当てはまる項目に✓チェックをつけてみてください

- 75 歳以上である
- 自宅はベッドではなく布団を敷いて寝ている
- 最近転んだり階段を踏み外したことがある
(スポーツ等での転倒・転落を除く)
- 目が見えにくい、耳が聞こえにくいなどがある
- めまいや足腰の弱りでふらついたり、
つまずいたりすることがある
- 手足にマヒやしびれ、関節の異常がある
- 車椅子・杖・歩行器・手押し車などを使用している
- 睡眠薬あるいは気分が落ち着く薬を飲んでいる
- トイレに行く回数が多い
- 最近物忘れが多い



質問は転倒転落防止マニュアル(日本医師会) 参考に作成

チェックが多いほど、転倒・転落の可能性が高くなります。

守って
いただくこと

- スリッパではなく、運動靴を利用してください。
- 病室のテーブルや床頭台は車輪付きで動くので、これを支えにすると危険です。
- 夜間のトイレなどは、ナースコールでお知らせください。



イメージキャラクター
ウータンちゃん

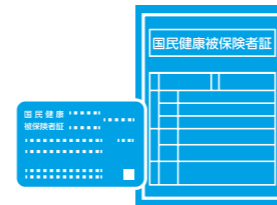
高齢者の転倒による骨折は、寝たきりになる原因の約 1 割を占めています。「入院」という環境の変化は、転倒の危険性が高くなります。病院全体で転倒の予防には十分注意いたします。ご協力をお願いします。

1. 入院の手続きについて

- 1 階受付にて、入院の手続きに必要な書類をお受け取りください。
- 入院日が未定の患者さんにつきましては、日時が決まりしだい病院からご連絡いたします。なお、ご連絡が入院前日になることもありますので、予めご了承ください。
- 入院の予定日に都合が悪くなって変更や取り消しをされる時は、病院受付にできるだけ早くご連絡ください。
- 入院の当日は、指定された時間に 1 階受付にお越しください。必要な入院手続きをしていただき、終了後、職員が病棟にご案内いたします。
- 個室を希望される場合は、入院申込時にご相談ください。利用状況によりご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。

手続きに必要なもの

- 入院誓約書など 3 部
- 健康保険証や医療受給者証
(手続きが遅れますと費用は全額負担となることがあります)
- 高額療養費 限度額適用認定証 (手続きされている方)
- 印鑑
- 親族の身分証明書 (入院手続き上、必要な場合があります)



- * 一般的な病気、ケガ以外の例えば交通事故などによる入院の場合は、自費扱いになる場合があります。
- * 入院されてから、健康保険や公費負担などの資格に変更が生じたときはすみやかに 1 階受付にお申し付けください

1. 入院に必要な準備品

- 次の日用品をご持参ください。

<input type="checkbox"/> タオルバスタオル <small>入院セットあり</small>	<input type="checkbox"/> ねまき <small>入院セットあり</small>	<input type="checkbox"/> コップ <small>入院セットあり</small>	<input type="checkbox"/> ヘアブラシ <small>入院セットあり</small>
<input type="checkbox"/> 歯磨きセット <small>入院セットあり</small>	<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー <small>入院セットあり</small>	<input type="checkbox"/> 入浴用品 <small>入院セットあり</small>	<input type="checkbox"/> 石けん <small>入院セットあり</small>
<input type="checkbox"/> 下着 <small>肌着、くつ下は 入院セットあり</small>	<input type="checkbox"/> ウエットティッシュ	<input type="checkbox"/> マスク	<input type="checkbox"/> 紙オムツ <small>入院セットあり</small>
<input type="checkbox"/> 院内用靴	<input type="checkbox"/> シェーバー (コードなし)	<input type="checkbox"/> イヤホン	<input type="checkbox"/> お薬手帳 スマホけんこう手帳
<input type="checkbox"/> 服用中の薬	<input type="checkbox"/> 義歯ケース (必要な方のみ) <small>入院セットあり</small>	<input type="checkbox"/> 義歯 (必要な方のみ)	※義歯の管理について 原則ご本人で管理をしてください。 破損・紛失などに関する責任は負いかねます。

- 収納場所が少ないため、荷物は必要最小限にしてください。
- 持ち物には、必ず記名をお願いいたします。
- * 入院中の寝具類は、病院で用意いたします。
- * 持ち込みの場合 ・衣類：上下5枚程度 ・紙オムツ：2袋程度
- * 「タオル」「ねまき」「紙オムツ」については、手ぶらで入院できる『入院セット』もあります。




レンタル・洗濯サービスもご利用できます。別途お渡ししております案内をご確認ください。



- * 「紙オムツ」は病院でご用意できます。(有料)
安全のため出来る限り病院で用意したものを御使用ください。
- * はし、スプーンは病院でご用意します。
- * **危険物の持ち込みは固くお断りしています。**
- * 院内用靴は、カカトのあるゴム底靴、履き慣れた運動靴が適しています。
スリッパ、クロックス、つっかけなどはつまずく恐れがあるのでお止めください。ひもの付いた靴もお止めください。



2. 入院規則 次のことがらをお守りください。

-  **病院敷地内は、電子タバコなども含め禁煙です。**
-  **病院敷地内は、ノンアルコール飲料も含め禁酒です。**
-  **病院内使用可能エリア以外の通話・撮影は禁止です。**

場 所	通 話	メール Webなど	エリアごとの留意事項
1階待合ロビー、各病棟談話室	○	○	・医療機器からは1m以上離す ・歩きスマホ禁止
多人数病室	×	○	・医療機器からは1m以上離す ・歩きスマホ禁止
診察室、処置室、X線を含む各種検査室 作業療法室	×	×	携帯電話電源OFF

※夜間の使用を禁止します。
 ※メール、Web使用の際、音が外部に出ないようにしてください。
 ※通話は周囲への配慮、音量マナーに注意してください。
 ※公衆電話は1階ロビーと各病棟のデイルームにございます。

起床・消灯時間 …… 起床：6：30 消灯：21：00
 食 事 …………… 朝食：8：00 昼食：12：00 夕食：18：00以降
 入 浴 …………… 主治医の許可が必要です。
 各病棟：浴室設置
 1 階：機械浴、大浴場設置

- ・入院中は、医師、看護師及び当病院職員の指示をお守りください。
- ・他の患者さんの迷惑になるようなことは厳につつしんでください。
- ・外出、外泊、他科受診は医師の許可が必要です。必ず看護師や医師にご相談ください。許可がでましたら、「外泊・外出届」に記入し、看護師に提出してください。無断外出・外泊、飲酒・病院敷地内での喫煙は発見次第退院していただくことがあります。
- ・電化製品の持ち込みは看護師にお申し出ください。
- ・貴重品の持ち込みはご遠慮下さい。

- ・病室の備え付け品や壁に、張り紙やフックを取り付けないでください。病院内の器物を破損された場合、修理費を負担していただくことがあります。
- ・個室・総室かわりなく、病状によっては病室を変更していただくことがあります。
- ・食中毒予防・食事療法のため病院内への食事の持ち込み、患者さんの間での食べ物のやり取りは禁止です。
- ・入院中の駐車（自家用車・バイクなど）は固く禁止しています。
- ・職員へのお心付けは固くお断りいたします。
- ・散髪は定期的に美容師が来院しています。(有料) ご希望の方はお申し出ください。

3. 食事について

- ・お食事は医師の指示を受け、管理栄養士が献立を決めて配膳いたします。
- ・出前及び持ち込み食はご遠慮ください。
- ・食物アレルギーのある方は、必ず医師及び看護師にご相談ください。
- ・食中毒の防止のため、お食事はお早めにお召し上がりください。

4. 面会について

- ・感染症の流行に応じて面会を制限する場合があります。ご了承ください。

- ・面会時間は、次のようになっております。必ずお守りください。

平日・休日・祭日	10：00～17：00
----------	-------------

- ・面会については、他の患者さんにご迷惑にならないようお願いいたします。
- ・面会の際は、必ず1階受付にお申し出のうえ、面会手続きをお願いいたします。
- ・病状によっては面会をお断りする事がありますのでご了承ください。
- ・病室への飲食物の持ち込みは禁止です。
- ・来院される方の体調が悪い場合や酒気を帯びた方の面会をご遠慮ください。
- ・お子様連れの面会は短時間をお願いします。(小学生以下のお子様はご遠慮ください)

5. 面会・電話の取次ぎについて（個人情報保護）

- ・患者さんの個人情報保護の観点から、当院では面会や電話の取次ぎについてご家族または患者さん自身の意志の確認を行っています。業務上対応が困難な内容や緊急時の場合には、病院側で判断いたします。なお、ご不明な点やご相談がございましたら受付までお申し出ください。

6. 付き添いについて

- 特別な場合を除き、付き添いはお断りしています。ただし、病状により主治医の許可を受けた場合は、家族に限り付き添うことが出来ます。この場合には『付き添い許可願』に所定事項をご記入のうえ、許可を受けてください。

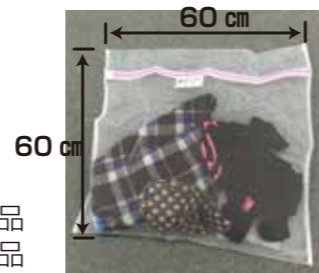
7. 院内設備

●テレビ

- テレビは主治医及び入院病棟の許可がある方のみ持ち込みとなります。(個室のみ対応可)

●洗濯

- 私物洗濯サービス：個人の洗濯物の依頼を受け付けます。各病棟スタッフステーションにて承ります。(有料)



私物洗濯サービス

集配 月・水・金 納品 (月) 回収⇒(水) 納品
 (水) 回収⇒(金) 納品
 (金) 回収⇒(月) 納品

●自動販売機

- 自動販売機（お飲み物）は、1階待合ロビーと6階デイルーム（入院患者用）に設置しています。

●注意事項

- 院内設備全般につきましては万が一、患者さんご自身の都合により汚染または破損された場合、修繕費などをご負担していただくことがあります。

8. 院内マップ

6階	病室 601 ~ 620 食堂・デイルーム・スタッフステーション
5階	病室 501 ~ 521 食堂・デイルーム・スタッフステーション
4階	病室 401 ~ 422 食堂・デイルーム・スタッフステーション
3階	病室 301 ~ 322 食堂・デイルーム・生活機能回復訓練室・スタッフステーション
2階	病室 201 ~ 222 食堂・デイルーム・生活機能回復訓練室・スタッフステーション
1階	外来・総合受付・作業療法室・浴室・検査室 CT室・X線撮影室・薬局・地域医療連携室 スタッフステーション・デイケアえれも・心理療法室



総合受付



待合ホール



9. 管理区域の立ち入り

- 他の病室・病棟スタッフステーションなど管理区域に無断で出入りしないでください。

10. 非常時の対応について

- 入院時に非常口・非常階段をご確認ください。
- 地震・火災などの非常事態が生じた場合は、医師・看護師・その他の病院職員の誘導に従ってください。避難には絶対にエレベーターを使用しないでください。

11. 迷惑行為・職員への暴言・暴力・不法行為 ハラスメントについて

- 他の患者さんのご迷惑になるような事は控え、皆様が快適な環境で入院生活を送れるようご協力をお願いいたします。
- 院内では暴言・暴力・不法行為・ハラスメントを禁止しております。過度の暴力・暴言などの行為については警察への通報も行います。

12. 入院中の他病院受診（歯科を除く）

- 当院入院中（外出・外泊中を含む）は、他の病院への診察や検査など受診の必要がある場合は、患者さんの送迎および付き添いは原則としてご家族の方をお願いしています。
- 他医療機関への受診は病院間の連携を必要とし、個人で受診されますと保険診療が適応されず全額負担になる場合がありますので看護師または地域医療連携室にご相談ください。

13. より良い医療を受けていただくために

- インフォームド・コンセント（説明と同意）とセカンドオピニオン・カルテ開示について**
治療に関する説明はできるだけ、わかりやすく丁寧な説明を心がけています。その上で患者さんの意見をよく聞いて、共に治療方針を決定しています。また、セカンドオピニオン制度・カルテ開示を保証しています。

1. お支払いについて

- 医療費の請求書は、月末締めで計算し、翌月10日過ぎに郵送いたします。請求書到着後速やかにお支払いください。
- お支払いは会計窓口にてクレジットカード（各社対応）でお支払いいただくか、請求書に郵便局の振込用紙（払込取扱票）を同封していますので、振込でのお支払いも可能です。払込の場合、領収書は振替受領書を代わりといたします。特に領収書が必要な場合はお申し出ください。（振込手数料はご負担ください）
- お支払い済み領収書、振込の受領書は、所得税の医療費控除の確定申告等に必要ですので、大切に保管してください。（※領収書の再発行は出来ませんのでご注意ください）

会計窓口取扱時間	
平日	9:00~18:30
土・日・祝	9:00~18:00

各種キャッシュレスサービス
ご利用頂けます

クレジットカード



1. 退院手続きについて

- 退院については担当医の許可が必要です。
- 入院診療費の請求書等については、1階会計窓口でお支払いください。
- 退院時には私物は必ずお持ち帰りください。（遺残物品は退院1カ月後処分いたします）

退院手続き取り扱い

月～金曜日（土曜・日曜・祝日を除く） 9：00～17：00

退院時にご用意いただくもの

健康保険証や医療受給者証

2. 医療・介護・保健・福祉などの相談について

- 医療・介護・保健・福祉に関することについて、専門的な知識を持つ精神保健福祉士がご相談に応じますので、地域医療連携室にご相談ください。

【相談受付時間】
月～金 8:30～17:00



地域医療連携室

3. 「東舞鶴医誠会病院」の役割について

- 当院は京都府北部地域で、精神科に特化した病院として地域に根差した心のこもった精神科医療を提供することを目的とした病院です。患者さんの人権を尊重し、その人がその人らしく、安心して治療・ケアに専念できるよう、また、在宅や社会復帰、施設入所等、それぞれの目標に応じて、薬剤調整や作業療法、環境調整、個々へのアプローチ等、多職種が専門性を発揮して関わっております。

1. 在宅復帰へのサポートについて

<ホロニクスグループ施設の紹介>退院後、安心してご自宅でお過ごし頂くために様々なサービスを提供しています。下記の施設についての問い合わせは「1階 地域医療連携室」にて承っております。

介護老人保健施設 エスペラル東舞鶴



医療法人医誠会
介護老人保健施設
エスペラル東舞鶴
紹介

ホームページ
<http://esp.iseikaihp.com/>



- 住所** 〒625-0007 京都府舞鶴市字大波下小字前田 765 番 16
- 電話** 0773-66-6700
- 定員** 入所 150 名（うち、認知症専門フロア 50 名）
通所リハビリテーション（デイケア） 40 人

介護老人保健施設エスペラル東舞鶴は、介護保険の要支援・要介護の認定を受けられた方が、1日でも早く自立した家庭生活が送れるように 24 時間心のこもった看護・介護サービスを行うとともに一人ひとりの状態に応じた機能訓練を実施しています。

デイケア（通所リハビリ）

当施設に通っていただき、通所リハビリテーション計画に基づいて介護・食事・入浴・リハビリテーション・レクリエーションや口腔ケアなどにより自立した日常生活を送れるよう支援いたします。



入所・短期入所

看護やリハビリなどを必要とされる要介護者が、個々の能力に応じた自立生活を営むことができるように施設サービス計画に基づいて、必要とされる医療ケアサービスと生活サービスを提供します。



エスペラル東舞鶴では、一年間を通してさまざまな楽しいイベントを予定しております。

1. 医療従事者の過重労働の軽減について

医療従事者は、命を預かっているという職業倫理から、救急患者の受け入れや入院患者の急変があれば、可能な限り昼夜を分かたず対応してきました。一方、医療従事者の過重労働が社会問題となっております。そのため、東舞鶴医誠会病院では、医療従事者の健康保持、安全、安心な医療を提供するためにも、業務負担の軽減について対策を行っています。ご協力をお願いいたします。

2. 病状・検査などの説明について (平日 9:00 ~ 17:00)

これまで病状や検査などに関連する説明は、患者さんやご家族の希望をお聞きし、可能な限り対応させていただいておりました。そのため、医療従事者の慢性的な超過勤務の一因となってしまいました。これを解消するため、診療に関連する説明やご相談はなるべく勤務時間内に終了できるようにご協力をお願いいたします。ただし、緊急事態の場合はこの限りではありません。

3. 土日・祝日・平日夜間など診療時間外の対応について

土日・祝日および平日夜間の診療については、当直医が対応いたします。適切に診療をおこないますのでご安心ください。

4. 各病棟のご紹介

病棟の種類	精神科一般病棟 認知症治療病棟
病床数	255床
<p>【精神科一般病棟】 精神疾患のあらゆる症状に対して、患者さんそれぞれに合った治療をすすめていきます。</p> <p>【認知症治療病棟】 認知症症状の進行をさけるため薬物療法・生活機能回復訓練等を行い、認知症に伴う行動・症状の軽減に努めています。患者さんが自宅や施設などで健やかな生活を送っていただけるようサポートします。</p>	

5. 患者側責任者（キーパーソン）について

当院では入院後のトラブル（情報の行き違いやご家族間での治療方針の相違）を避けるため、事前に患者さんとご家族の間で患者側責任者（キーパーソン）を決めていただき、患者さんとキーパーソンを通して病状説明や治療を進めております。既に病状説明を実施しているキーパーソンとの調整がつかない等の場合には、ご家族のみへの病状説明を実施できない場合がございますので予めご了承ください。なお、ご遺族から患者さんの死亡に至る経過説明依頼やカルテ情報の開示依頼があった場合には、「診療情報の提供等に関する指針」（厚労省通知）に基づき対応しております。詳しくは受付窓口までご相談ください。

《患者側責任者（キーパーソン）の決め方について》

- 患者さんにキーパーソンを決めていただきます。
- 患者さんご自身でキーパーソンを決めることができない場合には、ご家族の中で話し合ってキーパーソン1名を決めていただきます。

《患者側責任者（キーパーソン）の役割について》

- ①入退院や医療費等の支払いに責任をもって対応すること
- ②病状・症状に関する説明を聞き、その内容を他のご家族に伝達すること
- ③病院からの重要な連絡や問い合わせを受ける窓口となり、ご家族からの要望などを取りまとめて、代表者として連絡すること
- ④キーパーソンに連絡がとれない場合の緊急連絡先を指定すること

